

## 相互補完的・相互互恵的連携の推進

— 互いの利点を生かした効果的な連携を推進し、ネットワークオブエクセレンスを構築 —

### ■ 欧米の先進的研究機関との相互補完的な研究協力の推進

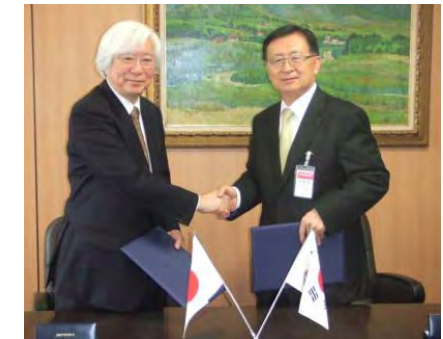
- ✓ 米国国立研究所 (LANL, SNL, NREL, LBLNL, LLNL, NIST)
- ✓ フランス国立科学研究センター (CNRS)
- ✓ ノルウェー科学技術大学 (NTNU)、ノルウェー産業科学技術研究所 (SINTEF)  
エネルギー技術、製造技術、ナノテクノロジー、計算科学などで積極的な研究協力
- ✓ フィンランド技術研究センター (VTT)  
光電子工学、ICT、製造技術、ナノテクノロジーなどで共同研究、人材交流を展開
- ✓ ドイツヘルムホルツ協会、カールスルーエおよびユーリッヒ研究センター  
スピントロニクス、環境エネルギー、ナノテクノロジーで連携を構築中
- ✓ 豪州、連邦科学産業研究機構 (CSIRO)  
クリーンコール技術、CO2地中貯留、ガス分離技術などで連携中



カールスルーエ・ユーリッヒ両研究所とのMOU調印式

### ■ アジアを中心とした相互互恵的パートナーシップの構築

- ✓ タイ 国家科学開発技術庁 (NSTDA)・科学技術研究院 (TISTR)
- ✓ ベトナム科学技術研究院 (VAST)
- ✓ 中国科学院 (CAS)
- ✓ インド科学技術省バイオテクノロジー局 (DBT)
- ✓ 南アフリカ地質調査所 (CGS)
- ✓ マレーシア標準工業研究所 (SIRIM)  
計測標準、バイオマス環境評価技術などで連携
- ✓ 韓国産業技術研究会 (ISTK) (及び傘下のKIGAM, KITECH, ETRI, KRICT, KIER, KIMM)  
傘下の6研究所と地質、製造技術、電子技術、環境化学、エネルギー技術など多分野で緊密な連携  
産総研の研究所経営(資金配分、評価など)について多くの情報提供



韓国ISTKとの覚書調印式

【出典】 内閣府 第5回 科学技術外交戦略タスクフォース 資料2より抜粋